

高速道路ご利用の際のお願い

～ ご出発前に ～

○ゆとりある旅行計画をお願いします

高速道路のご利用に際しては、日時をずらすなどの分散利用をご検討ください。ご出発直前には高速道路情報サイト『ドラとら』などで最新の道路交通情報をご確認ください。

給油や急速充電、お手洗いは、高速道路をご利用になる前や渋滞区間の手前にあるSA・PAなどにおいてなるべくお早めにお済ませください。

○車の故障や積荷の落下等のトラブル予防をお願いします

高速道路ご利用の前にはガソリン残量やタイヤの空気圧などの事前点検を実施し、高速道路上でのトラブル予防をお願いします。また、落下物防止のために出発前には荷物の固定の確認をお願いします。

～ 高速道路では ～

○後部座席でもシートベルトを着用

高速道路では、後部座席を含む全席でシートベルト着用が法律で義務づけられています。必ず着用して下さい。

○逆走は命にかかわる危険行為です

高速道路は指定された方向にしか進めません。案内標識や路面標示にて進行方向を十分確認し、走行してください。

○目的のインターチェンジ(IC)を通り過ぎてしまった場合は

そのまま走行し、次のICで降りてください。IC出口では一般レーンをご利用いただき、料金の精算前に料金所スタッフにお申し出ください。その際の通行料金は当初流入ICから目的のICまでの通行料金となります。なお、ICの構造などによっては対応できない場合があります。詳細は以下をご参照ください。

<https://www.e-nexco.co.jp/activity/reverse/mistake.html>

○適度な休憩をとって安全運転を

夜間運転や長時間運転により疲労がたまりがちになります。居眠りなどによる事故を防止するために、SA・PAなどを利用して適度な休憩をとり、安全運転の心掛けをお願いします。

○駐車スペースの適切なご利用を

混雑時の対策として、駐車場整理員を配置し駐車スペースを適切にお客さまがご利用できるように努めます。また、大型車もご利用しやすいように指定されたスペースへの駐車をお願いします。

～ 事故にあわないために・事故が起こったら ～

○後続車に合図

渋滞区間内での追突事故を防止するために、前方に渋滞を確認した場合には、ハザードランプを点灯して後続車への合図をするようにご協力をお願いします。

○絶対に歩き回らず、安全な場所へ避難

万一、事故や故障が起こったら、ハザードランプを点灯し、発炎筒や三角停止表示板を設置してから、運転者も同乗者もガードレールの外などの安全な場所にすみやかに避難してください。その後、110番・非常電話などで通報をお願いします。

○道路の異常・緊急事態を発見したら

道路の異常や落下物を発見した場合、道路緊急ダイヤル『#9910』に通報をお願いします。